

平成24年度 Q I の設定と改善のための活動報告

⑫

部署名	中央放射線部 放射線診断科	代表者	真鍋隆夫
-----	------------------	-----	------

1. 設定した指標

日本医学放射線学会の
放射線診断専門医によるCT・MRI検査の読影率

2. 指標の説明

当院で実施したCT検査・MRI検査の多くは画像診断のトレーニングを積んだ放射線診断専門医が読影診断レポートを作成し、検査後の画像とともに電子カルテに配信しています。放射線診断専門医によるCT検査・MRI検査の読影件数を増加させることで、より多くの放射線診療情報を配信し、放射線科の医療機能向上に努める。

目標値：放射線診断専門医によるCT・MRI検査の読影率 90%

3. これまでの指標データ

放射線診断専門医によるCT・MRI検査の読影率
平成23年実績 86%
平成24年10月～平成25年1月 89%
○ 分母・分子、除外データ、データ抽出元など
分子：放射線診断専門医CT・MRI読影件数 分母：CT・MRI検査件数 データ抽出元：画像診断レポートシステム

4. 評価及び指標改善に向けて行った活動など

昨年まで読影率が低かった救急CT装置で撮影したCT検査の読影を行うことで、平成24年10月～1月の放射線診断専門医読影率は89%に向上した。特に10月・11月は90%に到達した。また、至急読影依頼への対応、他院画像読影依頼にも対応するなど、読影業務内容の拡充を図った。